

# マルチステーブラケットキット 取扱説明書

製品番号	08-01-0169 (シルバー)
	08-01-0170 (ブラック)

適応車種	汎用
適応条件	ミラーホルダー M10 サイズ

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。

## 弊社取り付け確認車両一覧

### ホンダ

- ・ CL250 (MC57)
- ・ CL500 (PC68)
- ・ レブル 250 (MC49) ※ 2
- ・ レブル 500 (PC60) ※ 2
- ・ レブル 1100 (SC83) ※レブル 1100T は除く
- ・ CRF250L (MD38) (MD44)
- ・ CRF250 ラリー (MD44)
- ・ モンキー 125 (JB02) (JB03) (JB05) ※ 2
- ・ モンキー 125 タイモデル (MLHJB02) (MLHJB03) ※ 2
- ・ ダックス 125 (JB04) (JB06)
- ・ GROM (JC61) (JC75) (JC92)
- ・ MSX (MLHJC61)/MSX125SF/MSX GROM
- ・ CT125 (JA55) (JA65) ※ 2
- ・ スーパーカブ 50 (AA04) ※ 3 (AA09)
- ・ クロスカブ 50 (AA06)
- ・ スーパーカブ 110 (JA10) ※ 3 (JA44) ※ 2 (JA59)
- ・ スーパーカブ 110 Lite (JA76)
- ・ スーパーカブ 110 タイモデル (MLHJA56) ※ 3
- ・ クロスカブ 110 (JA10) (JA45) (JA60)
- ・ クロスカブ 110 Lite (JA79)
- ・ スーパーカブ C125 (JA48) (JA58) (JA71) ※ 1
- ・ PCX (JF28) ※ 2 (JF56) (JF81) (JK05)
- ・ PCX150 (KF12) (KF30)
- ・ PCX160 (KF47)
- ・ ADV150 (KF38) ※ 3
- ・ ADV160 (KF54) ※ 1
- ・ DI0110 (JF58) ※ 3
- ・ Dunk (AF47) (AF78)
- ・ マグナ 50 (AC13)
- ・ CB125R (JC91)
- ・ LEAD125 (JK12) ※ 3
- ・ GB350/GB350S (NC59)
- ・ GB350C (NC64)

### ヤマハ

- ・ N MAX /N MAX ABS (SE86J) (SED6J) (2DS2/BV35/BV3A/BV3E/BV3G/BAL2/BAL6/BALC/BALK/BUG1)
- ・ SEROW250 (3C56/3C5S/3C5M/3C5Y) ※ 3
- ・ SEROW250 (1YBF/1YB9/1YBL/1YBN) ※ 3
- ・ SEROW250 (B1H1/B7C1/B7C4) ※ 3
- ・ SEROW250 (3C56/3C5S/3C53/3C52/3C52) ※ 3
- ・ SEROW250S (3C5C) (3C57/3C54) ※ 3
- ・ XTZ125 ※ 3
- ・ MT-125 (BVE1)
- ・ XSR125 (BVF1)

### カワサキ

- ・ Z125PRO (BR125H)
- ・ KSR110PRO (JKAKL110EEDA88121 ~)
- ・ D-TRACKER125 (LX125D)
- ・ エリミネーター / エリミネーター SE (8BL-EL400A)

### スズキ

- ・ アドレス V125 (UZ125ZK7) (UZ125ZK9) (SL0) ※ 3

- ※ 1:L 側で使用する場合ミラー、ミラーアダプターの間に①ブラケットステーを取り付け、ラバーブーツをカットする必要がある車両
- ※ 2:R 側で使用する場合ミラー、ミラーアダプターの間に①ブラケットステーを取り付け、ラバーブーツをカットする必要がある車両
- ※ 3:L、R 共どちらに使用してもミラーとミラーアダプターの間に①ブラケットステーを取り付け、ラバーブーツをカットし使用する必要がある車両

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに自信の無い方や取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎当製品使用中に発生した事故、怪我、物品の破損等に関して如何なる場合においても弊社は賠償の責任を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

◎他社製品との組合せは保証対象外になりますのでご遠慮願います。

◎当製品を加工等された場合は保証の対象にはなりません。

◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。

(説明書内で作業手袋未着用写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。)

◎海外モデルは、予期せぬ仕様変更が行われても、把握する事が出来ません。また、製造ロットや仕向け地の違いにより、車種名が同一であっても関連する部品が異なる可能性もあります。

◎純正ミラーのラバーブーツが使用出来ない場合があります。予めご了承下さい。

◎左側に装着の場合や車種によりクランプ部の回り止めはありません。ご了承下さい。

◎弊社製汎用タコメーターキットを装着する場合や車種により付属のメーターステーを曲げる等の加工を施し使用する場合があります。

予めご了承下さい。

◎メーターステーは何度も曲げ戻しすると金属疲労で破損する恐れがあります。注意して行って下さい。ステーの曲げ角度は約 20° 位までの曲げ加工にして下さい。それ以上は曲げると破損する恐れがあります。

◎汎用メーターを使用する場合、配線を延長しないといけない場合があります。

◎ステー曲げ加工は必ずバイス等で固定し曲げて下さい。(製品に取り付けて行うと部品が変形します。)

◎弊社製マスターシリンダーガードとは同時装着出来ません。

◎弊社製スクリーン又は、メーターバイザーキットと同時装着出来ません。

～特徴～

○マルチステーブラケットキットはミラーホルダー又はミラーアダプターのネジ部を使用し専用ステーを装着する事で、Φ 22.2mm のショートパイプ (L:100mm) が取り付け出来、ハンドル周りがカウルに覆われたスクーター等にも簡単にモバイルホルダー等を装着する事が可能になり、ツーリングで便利なスマートフォンやナビゲーションの固定が可能になります。又、カラビナ等を使用する事で小物を引っ掛ける事も出来ます。

耐荷重：約 500 g

○スクーター等のカウルに覆われた車両にも当製品を取り付ける事で弊社製汎用タコメーターキット (別途必要) を装着する事が出来ます。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジン及びマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術、知識のない方は、作業を行わない下さい。(技術、知識不足等による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉したような場所では、エンジンを始動しないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 指定した部品以外の部品使用は、一切行わないで下さい。(部品破損により事故につながる恐れがあります。)
- 走行する際は、パイプに物を掛けて走行すると車体が不安定になり危険です。(事故につながる恐れがあります。)
- 純正メーター、及び前方の視認性を遮るような使用はご遠慮下さい。(事故につながる恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

オプション同時装着可能な弊社パーツ一覧

- ・モバイルホルダー 08-01-0021
  - ・ヘルメットホルダーセット 08-01-0109
  - ・汎用品：φ 48mm スモール DN タコメーターキット (05-05-0083/05-05-0078/05-05-0071) が対象になります。
- ※その他汎用メーターの場合は、パイプ COMP. に固定する為別途クランプホルダー (09-01-1017) をご購入して下さい。

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	ブラケットステー	1	_____
2	ラバー	1	_____
3	クランプステー	1	_____
4	ボタンヘッドスクリュー M8x15	1	00-00-0085 (4ヶ入り)
5	スペーサー	1	_____
6	パイプ COMP. (シルバー)	1	00-00-2850
	パイプ COMP. (ブラック)		00-00-2851

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。  
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。  
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。  
※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。  
使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○取り付ける方のミラーホルダーのミラー又はミラーアダプター（逆ネジアダプター等）を取り外します。

●下記は、ミラーアダプター下にブラケットステーを固定する方法です。

○①ブラケットステーに純正ミラーアダプターを規定トルクで締め付けます。

※ミラーアダプターにラバーブーツが装着されている車両はラバーブーツと①ブラケットステーの隙間を確保した状態で固定します。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ミラーホルダー M10  
トルク：30N・m (3.0kgf・m)

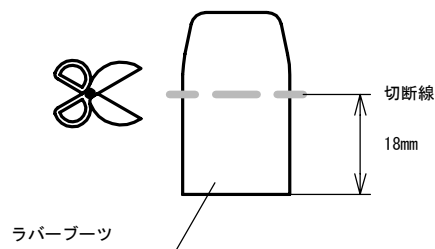


○ミラーを取り付け、角度調整します。スパナレンチでミラーアダプターを固定しミラーをナットで固定します。

※ミラーアダプターにラバーブーツが装着されている車両でブーツが入りにくい場合中性洗剤を薄く塗りブーツを取り付けます。



○弊社取り付け確認車両（1ページ）※1.2.3の場合、図を参考にラバーブーツをカットしてご使用下さい。



○③クランプステーに、②ラバーのリップがある面を外側に向けセットし、③クランプステーに④ボタンヘッドスクリュー M8x15 を①ブラケットステーに2回転ねじ込みます。

※L側に①ブラケットステーを使用の際には、①ブラケットステーの上に⑤スペーサーを乗せ、セットした③、②クランプステーを④ボタンヘッドスクリュー 8x15 を取り付けます。

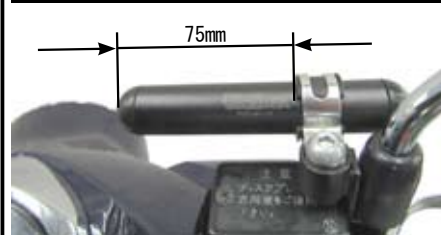
⚠注意：必ず記載指示をお守り下さい。  
異なる装着方法や耐荷重 500g 以上の物を⑥パイプ COMP. に取り付けると①ブラケットステーが破損します。

○③クランプステーと②ラバーに⑥パイプ COMP. を取り付けます。

写真の様に約 75mm 突き出しした状態でセットし、⑥パイプ COMP. を手で保持した状態で④ボタンヘッドスクリューを締め込みます。

※ボルトを締め付けする際に⑥パイプ COMP. を保持せず締め付けると①ブラケットステーが変形する為、必ず保持した状態で作業を行って下さい。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボタンヘッドスクリュー M8x15  
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○モバイルホルダー等を装着する際は、必ず写真の様に③クランプステーに出来る限り近くに配置して下さい。

※写真はバイク正面から見た状態です。（例：複数製品を配置する場合は、重たい製品を③クランプステーの横に配置して下さい。）

モバイルホルダーを矢印の方向に近づける。



□弊社製汎用タコメーターを装着する場合の取り付け方法

※車種により弊社製汎用タコメーターキット付属メーターステーを曲げ加工を施す必要があります。

※⑥パイプ COMP. を使用せず固定します。メーターステーの曲げ加工は、①ブラケットステーに固定し行わない事。ステーが変形する恐れがあります。必ずバイス等を使用して下さい。

○①ブラケットステーを前述同様に取り付けを行います。



○①ブラケットステーに⑤スペーサーを乗せます。その上に汎用タコメーター付属ステーを、④ボタンヘッドスクリュー M8x15 でメーターステーを保持した状態で、規定トルクで締め付けます。

※ボルトを締め付けする際に、タコメーターステーを保持せず締め付けると①ブラケットステーが変形する為、必ず保持した状態で作業を行って下さい。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボタンヘッドスクリュー M8x15  
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○弊社製汎用タコメーターキットの取り扱い説明書に従い、メーター本体の取り付け及び配線の接続を行って下さい。

○再度締め忘れが無い事を確認します。

◎この取扱説明書は弊社ホームページに PDF データーでアップしております。  
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認ください。

